

.WZ の印刷

WZ EDITOR には見出しや段落に書式を設定したり段組をしたりなど、高度な印刷機能があつて、そういう印刷設定を幾つも作成しておいて任意に切り替えたりするようなこともできる。プリンタから出力する印刷設定は PDF や EPUB、HTML などの出力設定の一つとなつていて、適宜それを切り替えてアウトプットする。少なくともテキスト原稿の出力に関しては、ワープロソフトのそれとも遜色ないと言える。

しかし、WZ にはやはり多少の癖もあつて、その辺の違いを予め知っておく方が、より使い方にあつた結果が得られるので、幾つか PDF で出力をして、ここにサンプルを置いておくことにした。

また、参考として一太郎でだいたい同様の目的（出力したものを校正原稿として使う）に使えるような書式を整えた PDF も置いておく。

.PDF 出力サンプル

・ WZ の PDF 出力（横書き/縦書き 2 段組）

・ WZ のプリンタ出力から Just PDF4 で作成（横書き/縦書き 2 段組）

・（参考）一太郎で書式を整えて Just PDF4 で出力（横書き/縦書き 2 段組）

：サンプルのテキスト

20 右寄せやセンタリングは、かつては HTML の `&lt;center&gt;` というタグ（最新の HTML では廃止済）があつたり、`&lt;div align=&quot;center&quot;&gt;` と

やったりしていたものが主流だったが、今はもう CSS での指定で

CSS の `text-align` プロパティには、`left`、`right`、`center` と `justify` と

25 のがあつて、これはつまり両端寄せというものである。

何も指定しないと、たいてい左寄せになるので、行末が揃わないことがあるのだが、`justify` を使うと右側のマージンでも揃うようになるので、段落のテキストが都合が良い。文字数が足りない最後の行などまで `justify` されると字間が

30 間延びして逆に困ったことになりそうなものだが、`justify-all` としない限りは最後の行は左寄せのままになるようなので、基本的にそれで問題ないのである。

このブログの CSS もカスタマイズできるので、該当するセレクタを探し出して、そこにこのプロパティと値を追加してみた。

35 該当するセレクタがどれかは、CSS と HTML のコードを見比べる必要があるが、ブラウザ F12 で起動する開発者ツールを使えば適用されている CSS がどれのどこかということがすぐに分かるので、そこを修正すれば良いのである。

追記。

本文中にタグを説明する時はやはり HTML 参照文字を書かないとタグがタグ

40 として認識されてしまうようだ。

家計簿を付けると無駄遣いが少なくなって良い。

45 そう思つて Excel で付け始めてもう何年になるかというところ。何に支出したか明瞭になるし、今手持ちや口座にどれだけあるかわかるので、何でも無駄に支出するというようなことは多分少なくなつていふと思う。

手持ちの現金の管理は、これまで直接 Excel 家計簿に入力していたが、最近は

金銭出納帳を併用している。コクヨのノート型の金銭出納帳に記載して、記載項目が増えてきたら Excel 側に入力するというやり方である。手間は増えるが、25 手元に置いていつでも参照できる形になっている禁制出納帳のほうが見通しが良いし、普段の使い道が減っている鉛筆と電卓を使う目的にもなる。

<http://aptpriority223.sblo.jp/article/186596648.html>

10 金銭出納帳は日付、項目と出入金、残高を記載する単純な様式である。数字が書きやすいように一桁ずつ升目になっている。子供の頃の小遣い帳も基本的にそれと同じ様式であるが実際の所、子供の頃はそんなに出入りも激しくなかったのだからとつけたことはなかった。何かの会の会計管理などの役が当たって使ったことがあるくらいである。

金銭出納帳を思い立ったきっかけは、当用日記にも金銭出納録のページがあったことである。当用日記と共に、このページを使いこなすことが出来るのか、ひとまず年内はコクヨの金銭出納帳で試してみようということである。

15 当用日記の出納録ページ数から計算すると項目数は 800 ～ 1000 件もあるので、自分の使い方では十分なのであるが、果たして当用日記のあの分厚い書籍に書き込むことが妥当なのか、ノート形式のほうが良いのかはわからない。ノートのほうもまだ十分にページが有るので、それは残しておいて、日記のほうで足りない、物足りないならまた切り替えるのもありかもしれない。いずれにしても最終的には Excel に入力するのであるから、問題ないのである。いや、そもそも当用日記を使いこなしていいのか。

20 ……と、ここまで書いて、既に先月同じようなことを書いているのに忘れていることに気付いたのである。